

単位数／配当時数	評価方法	担当者名	教科書／副教材
2/70	高Ⅰ年 35名		ワークシート

年間目標			(知及び技) 知識及び技能	曲想と音楽の構造などの関わりについて理解し、音楽表現するために必要な技能を身に付けるようにする。(高等部Ⅰ段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	音楽のよさや美しさを自分なりに見いだしながら味わって聴くことができるようにする。(高等部Ⅰ段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	音楽活動の美しさを体験することを通して、音楽文化に親しみ、生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。(高等部Ⅰ段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	4	(思判表力) (学・人) 新しい環境に慣れ落ち着いて授業に参加できる。 (知及技) 元気よく発声ができる。 【歌唱】中2段階(ア)	(思・判・表) (主学) 活動の流れに見通しを持って授業に参加しようとしている。 (知・技) 教師の先読み支援を聞きながら声を出せる部分を増やそうとしている。	新しい仲間と声を出そう	・活動内容を固定化し視覚的に提示する。 ・既習曲や親しみやすい曲を歌う。 ・伴奏に合わせて発声練習をする。	国語
	5月	8	(思判表力) (学・人) 幅広い分野の曲に興味を持って鑑賞ができる。 (思判表力) (学・人) 曲の楽しさや美しさを感じながら鑑賞ができる。 【鑑賞】中2段階(ア)	(思・判・表) (主学) 幅広い分野の曲に興味を持って鑑賞しようとしている。 (思・判・表) (主学) 曲の楽しさや美しさを感じながら鑑賞しようとしている。	鑑賞をしよう	・視覚教材等を通して様々な地域の音楽や楽器を知る。 ・曲を聴いた感想や曲の印象を発表する。	美術
	6月	8	(知及技) (思判表力) (学・人) 音楽を通して、慰霊の日や郷土の歴史について知ることができる。 【鑑賞】中2段階(ア)	(知・技) (思・判・表) (主学) 慰霊の日に向けて、平和について考えながら曲を鑑賞しようとしている。	平和を願って鑑賞しよう	・慰霊の日に関わりの深い曲や、平和を願う曲を歌い、歌詞の意味を知る。	社会
	7月	4	(思判表力) 音楽を通して、自然の情趣に親しむことができる。 【鑑賞】中2段階(ア)	(思・判・表) (主学) 音楽の雰囲気や季節感を感じながら鑑賞しようとしている。	季節の音楽を楽しもう	・夏にちなんだ曲を鑑賞したり、演奏したりする。	国語、美術、社会、理科
	9月	8	(知及技) (思判表力) (学・人) 郷土の歌や三線に触れ、愛着を持って生涯に渡って愛好する態度を育てる。 【歌唱】【器楽】【鑑賞】中2段階(ア)	(知・技) (思・判・表) (主学) 郷土音楽に興味を持ち、方言の意味や歌詞に込められた想い、楽器の特徴や基本的な奏法を覚えようとしている。	郷土の音楽に親しもう	・沖縄民謡や沖縄の現代曲、三線の曲など歌唱したり、鑑賞する。 (山原や、ありがとう他)	国語、社会
	10月	8	(知及技) (思判表力) 皆と協力して器楽合奏ができる。 (知及技) (思判表力) 楽器の扱い方、奏法が分かる。 【器楽】中2段階(ウ) ア・イ・ウ	(知・技) (思・判・表) 曲調や楽器の鳴らすタイミングを覚えて、皆と協力して合奏をしようとしている。 (知・技) 楽器を丁寧に扱うことや、演奏の仕方を覚えようとしている。	合奏をしよう	・楽器紹介や演奏体験を通して興味関心を持つ。 ・楽器を丁寧に扱う。 ・自分のパートを練習する。	体育

2 学期	11月	8	(知及技) (思判表力) リズム学習を通して、表現の楽しさを知る。 (知及技) (思判表力) リズムに合わせて応援やダンスをすることができる。 【身体表現】中2段階(ウ)ア、イ	(知・技) (思・判・表・力) 曲のリズムに合わせて、手拍子をしたり、自分で簡単な動きを表現しようとする。	リズムに乗って表現しよう	・簡単なリズムの組み合わせを手拍子や楽器で表現する。 ・特別支援学校体育大会の応援歌やダンスをする。	体育
	12月	6	(知及技) (思判表力) 歌やリズムで、季節の情景を感じることができる。 クリスマスソングを歌唱したり、(知及技) (思判表力) (学・人) 身体表現で雰囲気を楽しむことができる。 【身体表現】中2段階(ウ)ア	(知・技能) (思・判・表・力) 音楽の雰囲気や季節感を感じながら鑑賞しようとしている。 (知・技) (思・判・表・力) (主学) 曲の雰囲気に合わせて、歌を口ずさむことや表現を楽しもうとしている。	季節の音楽を楽しもう	・歌詞の表す情景を想像しながら歌ったり鑑賞する。 ・クリスマスソングを歌ったり、曲に合わせて身体を動かしたりする。	国語・美術
3 学期	1月	4	(知及技) (思判表力) (学・人) 世界や日本の新年で演奏される音楽に親しむことができる。 【鑑賞】中2段階ア	(知・技能) (思・判・表・力) (主学) 新年に親しまれている音楽に興味を持とうとしている。	新年の音楽に親しもう	・新年にちなんだ曲を歌ったり、鑑賞したりする。	国語・社会・美術
	2月	8	(知及技) (思判表力) (学・人) 周りの声を聞きながら、歌唱(声を出す)することができる。 【歌唱】中2段階(ウ)ア	(知・技) (思・判・表・力) (主学) 周りの声を聞きながら部分的に歌おうとしている。	行事の音楽を歌おう	・伴奏に合わせて声を出すことを意識する。	国語・美術
	3月	4	(思判表力) (学・人) 両親や友達、お世話になった先生への感謝の気持ちを込めて「卒業の歌」を歌うことができる。 (学・人) 式にふさわしい態度で歌うことができる。 【歌唱】中2段階(ウ)ア	(思・判・表・力) (主学) 歌詞に込められた意味を理解し、「卒業」への想いをもって歌おうとする (主学) 場にふさわしい、表情や態度で歌唱しようとしている。	卒業式の歌を歌おう	・卒業式に向けて、歌う姿勢、指揮者を見て歌うことを意識する。 ・部分的に歌詞を覚えて歌う。	国語、特別活動
留意点 引継等			・生演奏の鑑賞会が計画された場合は、その事前事後学習を行う。 ・教科の特色上、1時間に1～3題材を扱う。				
評価方法			・三観点の確認 単元テスト ・授業に対する取組姿勢 ・行動観察 ・課題の処理意欲 ・態度 ・実技 ・理解度 ・習得度 ・プリント				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	高1年 9名		ワークシート

年間目標	(知及び技) 知識及び技能	曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解し、音楽表現するために必要な技能を身に付けるようにする。(高等部I段階)
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	音楽のよさや美しさを自分なりに見いだしながら味わって聴くことができるようにする。(高等部I段階)
	(学・人) 学びに向かう力、人間性	音楽活動の美しさを体験することを通して、音楽文化に親しみ、生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。(高等部I段階)

日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	4	(知及技) 友達の声や伴奏に合わせて発声ができる。 (思判表力) (学・人) 新しい環境に慣れ落ち着いて授業に参加できる。【歌唱】中I段階ア(ウ)【鑑賞】	(知・技) 教師や友達の声を聴きながら声を出している。 (思・判・表) (主学) 活動の流れに見通しをもって授業に参加しようとしている。	新しい仲間と声を出そう	・活動内容をパターン化し視覚的にも提示する。 ・中学校や全学年での既習曲や平易な曲を歌う。 ・伴奏に合わせて発声練習をする。	国語
	5月	8	(知及技) リズムや速度を感じながら楽器演奏ができる (思判表力) (学・人) 幅広い分野の曲に興味をもって鑑賞ができる。【器楽】中2段階イ(ア)【鑑賞】	(知・技) 音楽に合わせて楽器を鳴らしている。 (思・判・表) (主学) 幅広い分野の曲に興味をもって鑑賞しようとしている。	楽器に触れよう	・視覚教材等を通して様々な地域の音楽や楽器を知る。 ・身近な打楽器、鍵盤楽器を鳴らす。	国語 数学
	6月	8	(知及技) (思判表力) (学・人) 音楽を通して、慰霊の日や郷土の歴史について知ることができる。【歌唱】【鑑賞】中2段階ア(ア)	(知・技) (思・判・表) (主学) 慰霊の日に向けて、平和について考えながら曲を鑑賞しようとしてたり、歌唱したりしている。	平和を願って	・慰霊の日に関わりの深い曲や、平和を願う曲を歌い、歌詞の意味を知る。	社会 道徳
	7月	4	(思判表力) 音楽を通して、自然の情景に親しむことができる。【鑑賞】中2段階ア(ア)	(思・判・表) (主学) 音楽の雰囲気や季節感を感じながら鑑賞したり音楽表現をしようとしている。	季節の音楽を楽しもう	・夏にちなんだ曲を鑑賞したり、演奏したりする。	国語 美術 社会 理科
2 学期	9月	8	(知及技) (思判表力) (学・人) 沖縄の歌や三線に触れ、郷土の音楽文化のよさを感じることができる【歌唱】【器楽】【鑑賞】中2段階イ(ア)	(知・技) (思・判・表) (主学) 郷土音楽に興味をもち、方言の意味や歌詞に込められた想い、楽器の特徴や基本的な奏法を覚えようとしている。	郷土の音楽に親しもう	・沖縄民謡や沖縄の現代曲、三線の曲など歌唱したり、弾いたり、鑑賞したりする。	国語 社会
	10月	8	(知及技) (思判表力) リズムに合わせて応援やダンスをすることができる。【身体表現】中2段階エ(ア)	(知・技) (思・判・表・力) 曲のリズムに合わせて、手拍子をしたり、自分で簡単な動きを表現している。(主学) 自分なりに身体を動かそうとしている。	リズムによって表現しよう	・簡単なリズムの組み合わせを手拍子や楽器で表現する。 ・特別支援学校体育大会の応援歌やダンスをする。	体育 数学

期	11月	8	(知及技)(思判表力)楽器の扱い方、奏法がわかる。 ・友達と協力して器楽合奏ができる。 【器楽】中2段階イ(ア)(イ)	(知・技)(思・判・表)楽器を正しく扱いながらタイミングを覚えて、友達と協力して合奏をしている。	合奏しよう	・楽器紹介や演奏体験を通して興味関心をもつ。 ・楽器を丁寧に扱う。 ・自分のパートを練習する。	国語 数学
	12月	6	(知及技)(思判表力)歌やリズムで、季節の情景を感じることができる。【鑑賞】中2段階ア(ア)	(知・技)(思・判・表・力)音楽の雰囲気や季節感を感じながら音楽表現している。	季節の音楽を楽しもう	・歌詞の表す情景を想像しながら歌ったり鑑賞する。 ・クリスマスソングを歌唱したり、曲に合わせて身体活動を行う。	国語 美術 英語 特別活動
3 学期	1月	6	(知及技)(思判表力)(学・人)友達と協力しながら音楽表現ができる。【身体表現】【鑑賞】【歌唱】【器楽】中2段階	(知・技)(思・判・表・力)(主学)愛汗祭のテーマを知り、曲の雰囲気に合わせて、音楽表現を楽しもうとしている。	愛汗祭をテーマにした音楽に親しもう	・愛汗祭に向けてテーマや活動にあった楽曲で音楽表現する。	特別活動 職業
	2月	8	(知及技)(思判表力)(学・人)世界や日本のクラシック曲に親しむことができる。【鑑賞】中2段階ア(ア)	(知・技能)(思・判・表・力)(主学)古くから親しまれている音楽に興味をもとうとしている。	クラシック音楽に親しもう	・いろいろな演奏形態の音楽を鑑賞する。	国語 社会 自立活動
	3月	4	(知及技)(思判表力)卒業生への感謝の気持ちを込めて卒業に関連する歌を歌うことができる。(学・人)場にふさわしい態度で歌うことができる。【歌唱】中2段階ア(ア)(学・人)1年の振り返りができる。	(思・判・表・力)(主学)歌詞に込められた意味を理解し、「卒業」への想いをもって歌おうとする(主学)場にふさわしい表情や態度で歌唱しようとしている。(主学)1年の振り返りをしようとしている。	3年生を送る会や卒業式の歌を覚えよう 1年の振り返り	・送る会や卒業式に向けて、歌う姿勢、指揮者を見て歌うことを意識する。 ・部分的に歌詞を覚えて歌う。	国語 特別活動
留意点 引継等			・生演奏の鑑賞会が計画された場合は、その事前事後学習を行う。 ・教科の特色上、1時間に1～3題材を扱う。				
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・実技 ・理解度 ・習得度 ・行動観察				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	高 2 年 24 名		ワークシート

			(知及び技) 知識及び技能	音楽の多様性について理解するとともに、音楽表現をするために必要な技能を身に付けようとする。(高等部2段階)			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	音楽を自分なりに評価し、曲のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。(高等部2段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。(高等部2段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	4	(知及技) 正しい声の出し方を意識して歌うことができる。 【歌唱】 (高Ⅰ段階A表現ア(ア))	(知・技) 正しい声の出し方を意識して歌おうとしている。	みんなで声を合わせて歌おう	・伴奏に合わせて発声練習をする。	国語 社会
	5月	8	(知及技) (思判表力) 様々なリズム表現でリズムを奏でることができる。【器楽】 (高Ⅰ段階A表現(ウ)㊟)	(知・技) (思・判・表) 様々なリズム表現でリズムを奏でようとしている。	リズム打ちをしよう	・ボディーパーカッションやカップス、ヴォイスパーカッション等のリズム表現方法を知り、演奏する。	体育 数学
	6月	8	(知及技) (思判表力) 平和に関する様々な音楽を通して慰霊の日や郷土の歴史、楽曲の背景等について知ることができる。【鑑賞】 (高Ⅰ段階B鑑賞ア(ア))	(知・技) (思・判・表) 平和に関する様々な音楽を通して慰霊の日や郷土の歴史、楽曲の背景等について知ろうとしている。	平和を願って	・慰霊の日に関わりの深い曲や平和を願う曲を歌ったり鑑賞し、平和について考える。 曲名『月桃』、『島唄』、『いのちのリレー』他	国語 社会
	7月	4	(知及技) (思判表力) 世界各地の楽器や歌について知ることができる。 【歌唱・鑑賞・器楽】 (高Ⅰ段階B鑑賞ア(ア))	(知・技) (思・判・表) 世界各地の楽器や歌について知ろうとしている。	鑑賞しよう	・世界各地の楽器や声の特性を知り、楽器に触れたり、鑑賞する。	社会
2 学期	9月	8	(知及技) (思判表力) (学・人) 音符や休符を覚え、グループで協力してリズム創作ができる。【創作】 (高Ⅰ段階(ウ)㊟)	(知・技) (思・判・表) (主学) 音符や休符を覚え、グループで協力してリズム創作をしようとしている。	リズムを創作してみよう	・音符、休符の読み方、書き方等について学習する。グループで協力してリズム作曲をし、発表する。	数学
	10月	8	(知及技) (思判表力) 三線の基礎的な知識や奏法を身につけて演奏ができる。 【器楽】 (高Ⅰ段階A表現(ウ)㊟) (知及技) (思判表力) (学・人) 日本や郷土の音楽について知ることができる。【鑑賞】 (高Ⅰ段階(ウ)㊟)	(知・技) (思・判・表) 三線の基礎的な知識や双方を身につけて演奏しようとしている。 (知・技) (思・判・表) (主学) 日本や郷土の音楽について知ろうとしている。	三線を演奏しよう 日本や郷土の音楽に親しもう	・工工四の読み方や勘所を覚え、演奏する。 ・日本の音楽や沖縄の音楽の特徴や歴史等を理解しながら鑑賞する。	国語 社会
	11月	8	(学・人) 季節の音楽や、生の演奏に触れて、音楽の興味関心を高めることができる。 【鑑賞】 (高2段階Bア(ア))	(主学) 季節の音楽や、生の演奏に触れて、音楽の興味関心を高めようとしている。	季節の音楽を楽しもう	・様々なジャンルの音楽の演奏や楽しさを感じ取って聴かせる。	美術
	12月	6	(知及技) (学・人) 西洋音楽の歴史や流れについて知り音楽的特徴を理解しながら鑑賞ができる。【鑑賞】 (高2段階B(ア))	(知・技) (主学) 西洋音楽の歴史や流れについて知り音楽的特徴を理解しながら鑑賞しようとしている。	西洋音楽について	・バロックや古典派、ロマン派等の西洋音楽のれを知り、特徴を理解しながら鑑賞する。	国語 社会 美術
	1月	4	(知及技) (思判表力) 拍やリズムに気を付けて鍵盤楽器の演奏をすることができる。	(知・技) (思・判・表) 拍やリズムに気を付けて鍵盤楽器の演奏をしようとしている。	鍵盤楽器を演奏しよう	・楽譜の見方や音符の拍の数え方について確認し、自分が演奏するパートのイメージを持たせる。	体育 数学

3 学 期	2月	8	(知及技) (思判表力) 情報機器 (iPad) を使用してコード演奏ができる。【器楽】 (高2段階A表現イ (ア))	(知・技) (思・判・表) 情報機器 (iPad) を使用してコード演奏をしようとしている。	音楽制作アプリを活用しよう	・ GarageBand (Apple社製品対応) アプリを活用して和音や旋律作りをする。	情報
	3月	4	(知及技) (思判表力) (学・人) 歌詞の意味や曲想を理解し、感情を込めて歌うことができる。【歌唱】 (高1段階A表現 (ア)) (学・人) 一年の振り返りができる。	(知・技) (思・判・表) (主学) 歌詞の意味や協奏を理解し、感情を込めて歌おうとしている。 (主学) 一年の振り返りができる。	歌詞の意味や曲想を理解して歌おう	・ 歌詞をイメージし、声の曲弱や歌い方を工夫して歌唱する。	国語
留意点 引継等		・ 舞台祭に向けての取り組み。 ・ 生演奏の鑑賞会が実施される場合は、その事前事後学習を行う。					
評価方法		・ 三観点の確認 ・ 授業に対する取組姿勢 ・ 課題の処理意欲・態度 ・ 実技 ・ 理解度・習得度					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2／70	高 2 年 7 名		ワークシート

年間目標			(知及び技) 知識及び技能	曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現を身につけることができる。(高等部Ⅰ段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができる。(高等部Ⅰ段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	主体的・協同的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。(高等部Ⅰ段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	4	(思判表力) (学・人) 新しい環境に慣れ落ち着いて授業に参加する。 (知及技) 姿勢を正して発声ができる。 【歌唱】中Ⅰ段階(ア)	(思・判・表) 活動の流れに見通しをもって参加しようとしている。 (知・技) 教師や友達の声聴きながら声を出している。	仲間と声をだそう	・活動内容をパターン化し視覚的に提示する。 ・伴奏に合わせて発声練習をする。	国語
	5月	8	(知及技) 映像や教師の模倣を見ながら、身体表現ができる。 【身体表現】 中Ⅱ段階エ (ア)	(知・技) 曲のリズムに合わせて、手拍子をしたり、自分で簡単な動きを表現している。	音楽に合わせて身体を動かそう	・簡単なリズムの組み合わせを手拍子や楽器で表現する。 【曲名】パンパン	体育 数学
	6月	8	(知及技) (思判表力) (学・人) 音楽を通して、慰霊の日や郷土の歴史について知ることができる。 【鑑賞】中Ⅰ段階(ア)	(知・技) (思・判・表) (主学) 慰霊の日に向けて、平和について考えながら曲を鑑賞したり、歌唱したりしている。	平和を願って	・慰霊の日に関わりの深い曲や、平和を願う曲を歌い、歌詞に込められた想いを知る。 【曲名】月桃 いのちのリレー・島唄	社会 道徳
	7月	4	(知及技) 楽器の鳴らし方が分かり、楽器に触れることができる。 【器楽】中Ⅱ段階 (イ)	(知・技) 音楽に合わせて、打楽器をならそうとしている。	楽器を鳴らしてみよう	・打楽器 (ウッドブロック他)	数学
Ⅱ学期	9月	8	(知及技) (思判表力) リズム学習を通して、表現の楽しさを知ることができる。 【身体表現】中Ⅰ段階(ウ)ア、イ	(知・技) (思・判・表) 曲のリズムに合わせて、手拍子をしたり、自分で簡単な動きを表現しようとしている。	リズムにのって表現しよう	・簡単なリズムの組み合わせを手拍子や楽器で表現する。	体育 数学
	10月	8	(知及技) (思判表力) (学・人) 沖縄の歌や三線に触れ、郷土の音楽文化のよさを感じることができる。【歌唱】【器楽】【鑑賞】高Ⅰ段階イ (ア)	(知・技) (思・判・表) (主学) 郷土の音楽に興味をもち、方言の意味や歌詞に込められた想い、楽器の特徴や基本的な奏法を覚えようとしている。	郷土の音楽に親しもう	・沖縄民謡や沖縄の現代曲、三線の曲などを歌唱したり、弾いたり、鑑賞したりする。	国語 社会
	11月	8	(知及技) (思判表力) (学・人) 関東地方の民謡やディズニー音楽を聴き、修学旅行への興味・関心をもつことができる。【合奏】【鑑賞】	(知・技) (思・判・表) (主学) 楽曲を通して、修学旅行への興味・関心を高めようとしている。	各地域の民謡や映画音楽に親しもう	・修学旅行の行き先に関連した題材を取り入れ、合奏や鑑賞を行う。	国語 社会
	12月	6	(思判表力) 音楽を通して、季節感を感じることができる。【鑑賞】 中Ⅱ段階ア (ア)	(思・判・表) (主学) 音楽の雰囲気や季節感を感じながら鑑賞したり音楽表現をしようとしている。	季節の音楽に親しもう	クリスマスやお正月にちなんだ曲を聴いたり、演奏する。	国語 美術 社会

3 学 期	1 月	6	(知及技) (思判表力) (学・人) 世界や日本の新年で演奏される音楽に親しむことができる。 【鑑賞】中I段階ア	(知・技) (思・判・表) (主学) 新年に親しまれている音楽に興味を持とうとしている。	楽器の音を鳴らしてみよう	新年にちなんだ曲を歌ったり、鑑賞する。	国語 社会
	2 月	8	(知及技) 伴奏に合わせて、キーボードを鳴らすことができる。	(知・技) 音を鳴らすタイミングがわかり、演奏しようとしている。	鍵盤楽器を弾いてみよう	・視覚的にわかるようにキーボードにポイントを付け、演奏できるようにする。	数学
	3 月	4	(思判表力) (学・人) お世話になった卒業生の先輩方へ感謝の気持ちを込めて「卒業の歌」を口ずさむことができる。 (学・人) 式にふさわしい態度で鑑賞することができる。 【歌唱】中2段階(ウ)ア	(思・判・表) 歌詞に込められた想いを知り、教師の模倣を見ながら、口ずさもうとしている。 (主学) 場にふさわしい態度で口ずさもうとしている。		式典に向けて、指揮者を見ることや、歌う姿勢を意識する。 ・部分的に歌詞を覚えて声を出す。	国語 特別活動
留意点 引継等		・展示祭に向けての取り組み。 ・生演奏の鑑賞会が実施される場合は、その事前事後学習を行う。					
評価方法		・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・実技 ・理解度 ・習得度					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	高 3 年 24 名		ワークシート

年間目標			(知及び技) 知識及び技能	音楽の多様性について理解し、創意工夫を行かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。(高等部2段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	音楽を自分なりに評価し、曲のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。(高等部2段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。(高等部2段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	4	(知及技) (学・人) 正しい声の出し方や言葉の発音を意識して歌うことができる。【歌唱】(高2段階A表現ア(ア))	(知・技) (学・人) 正しい声の出し方や発音を意識して歌おうとしている。	みんなで声を合わせて歌おう	・発声練習。 ・『切手のないおくりもの』『君に届くまで』等	国語 社会
	5月	8	(知及技) (思判表力) 様々なリズム表現でリズムを奏でることができる。【器楽】(高2段階A表現ウ(ウ))	(知・技) (思・判・表) 様々なリズム表現でリズムを奏でようとしている。	リズム打ちをしよう	・ボディーパーカッションやカップス、ヴォイスパーカッション等のリズム表現方法を知り、演奏する。	体育 数学
	6月	8	(知及技) (思判表力) 平和に関する様々な音楽を通して慰霊の日や郷土の歴史、楽曲の背景等について知ることができる。【鑑賞】(高2段階B鑑賞ア(ア))	(知・技) (思・判・表) 平和に関する様々な音楽を通して慰霊の日や郷土の歴史、楽曲の背景等について知ろうとしている。	平和を願って	・慰霊の日に関わりの深い曲や平和を願う曲を歌ったり鑑賞し、平和について考える。 曲名『月桃』『鳥唄』『時をこえ』『いのちのリレー』他	国語 社会
	7月	6	(知及技) (思判表力) 世界各地の楽器や歌について知ることができる。【歌唱・鑑賞・器楽】(高2段階B鑑賞ア(ア))	(知・技) (思・判・表) 世界各地の楽器や歌について知ろうとしている。	鑑賞しよう	・世界各地の楽器や声の特性を知り、楽器に触れたり、鑑賞したりする。	社会
	9月	8	(知及技) (思判表力) (学・人) 音符や休符を覚え、グループで協力してリズム創作ができる。【創作】(高2段階A表現イ(ウ))	(知・技) (思・判・表) (主学) 音符や休符を覚え、グループで協力してリズム創作をしようとしている。	リズムを創作してみよう	・音符、休符の読み方、書き方等について学習する。グループで協力してリズム作曲をし、発表する。	数学
	10月	8	(知及技) (思判表力) 三線の基礎的な知識や奏法を身につけて演奏ができる。【器楽】(高2段階A表現イ(ウ)) (知及技) (思判表力) 郷土の音楽について知ることができる。【鑑賞】(高2段階B鑑賞ア(ア))	(知・技) (思・判・表) 三線の基礎的な知識や双方を身につけて演奏しようとしている。 (知・技) (思・判・表) 日本や郷土の音楽について知ろうとしている。	三線を演奏しよう 日本や郷土の音楽に親しもう	・工工四の読み方や勘所を覚え、演奏する。『涙そうそう』『片手に三線を』『こいの歌』『島人の宝』『三線の花』など ・日本の音楽や沖縄の音楽の特徴や歴史等を理解しながら鑑賞する。	国語 社会

2 学期	11月	8	(知及技)(思判表力)楽器の基礎的な知識や奏法を身につけ演奏ができる。【器楽】(高2段階A表現イ⑦) (知及技)(学・人)正しい声の出し方や言葉の発音を意識して歌うことができる。【歌唱】(高2段階A表現ア(ア))	(知・技)(思・判・表)楽器の基礎的な知識や奏法を身につけて演奏しようとしている。 (知・技)正しい声の出し方や発音を意識して歌おうとしている。 (主学)友達と協力しながら舞台祭に向けて取り組もうとしている。	舞台祭に向けて取り組もう	・自分たちで発表したいことを考え、取り組む。(歌唱・アンサンブル他)	特別活動
	12月	6	(知及技)(思判表力)楽器の基礎的な知識や奏法を身につけ演奏ができる。【器楽】(高2段階A表現イ⑦) (知及技)(学・人)正しい声の出し方や言葉の発音を意識して歌うことができる。【歌唱】(高2段階A表現ア(ア))	(知・技)(思・判・表)楽器の基礎的な知識や双方を身につけて演奏しようとしている。 (知・技)正しい声の出し方や発音を意識して歌おうとしている。 (主学)友達と協力しながら展示祭に向けて取り組もうとしている。	舞台祭に向けて取り組もう	・自分たちで発表したいことを考え、取り組む。(歌唱・アンサンブル他)	特別活動
3 学期	1月	7	(知及技)(思判表力)情報機器(iPad)を使用してコード演奏等ができる。【器楽】(高2段階A表現イ(ア))	(知・技)(思・判・表)情報機器(iPad)を使用してコード演奏等をしようとしている。	音楽制作アプリを活用しよう	・GarageBand(Apple社製品対応)アプリを活用して和音や旋律作りをする。	情報 数学
	2月	7	(知及技)(思判表力)(学・人)歌詞の意味や曲想を理解し、感情を込めて歌うことができる。【歌唱】(高2段階A表現(ア)) (学・人)一年の振り返りができる。	(知・技)(思・判・表)(主学)歌詞の意味や曲想を理解し、感情を込めて歌おうとしている。 (主学)一年の振り返りができる。	卒業式の歌を歌おう	・歌詞をイメージし、強弱や歌い方を工夫して歌唱する。	国語
留意点 引継等			・舞台祭に向けて取り組む。 ・生演奏の鑑賞会が実施される場合は、その事前事後学習を行う。				

単位数／配当時数	児童生徒について	担当者名	教科書／副教材
2/70	高 3 年 6 名		ワークシート

年間目標			(知及び技) 知識及び技能	音楽の多様性について理解するとともに、音楽表現するために必要な技能を身に付けようとする。(高Ⅰ段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	音楽を自分なりに評価し、曲のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。(高Ⅰ段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	音楽活動の美しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育むとともに音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。(高Ⅰ段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	5	(知及技) (学・人) 歌や器楽活動を、楽しみながら他者と関わり、順番に声を出したり、音を鳴らすことができる。【歌唱】【器楽】 【鑑賞】 (中Ⅰ段階階(ア))	(知・技) (主学) 活動の流れに見通しをもって授業に参加しようとしている。	一緒に「音」を「楽」しよう	・歌いかけに応え、発声や楽器の音を鳴らす。	国語、特別活動
	5月	4	(知及技) (思判表力) 打楽器や身近な楽器を使い、簡単なリズムを演奏することができる。【器楽】中Ⅰ段階(ア)	(知・技) (思・判・表) 楽器の鳴らし方が分かり、楽器に触れようとしている。	楽器を鳴らしてみよう	・打楽器(ベル・鈴他)を合図に合わせて鳴らしたり止めたりする。	数学、体育
	6月	5	(知及技) (思判表力) (学・人) 音楽を通して、「慰霊の日」や郷土の歴史について知ることができる。【鑑賞】中Ⅰ段階(ア)	(知・技) (思・判・表) (主学) 「慰霊の日」に向けて、平和について考えながら、観賞しようとしている。	平和を願って 『いのちのリレー』 『島唄』他	・「平和」に関する曲から歌詞の意味を知る。	国語、社会
	7月	6	(知及技) (思判表力) ・曲想に親しみ、曲の雰囲気を楽しみながら声を出すことができる。【歌唱】【鑑賞】中Ⅰ段階A(ア)	(知・技) (思・判・表) 合図に合わせて発声したり、部分的に歌詞を覚えて歌おうとしている。	みんなと一緒に歌おう ・「季節の歌」他	・歌詞の先読みを行い発声を促す。	国語
Ⅱ学期	9月	8	(知及技) (思判表力) (学・人) ・郷土の歌や三線、四つ竹に触れることができる。【歌唱】【器楽】【身体表現】中Ⅰ段階(ア)	(知・技) (思・判・表) (主学) 郷土の音楽に興味をもち、方言の意味や歌詞に込められた想い、楽器の特徴や基本的な奏法を覚えようとしている。	・郷土の音楽に親しもう 『ていんさぐの花』 『三線の花』他	・沖縄民謡や沖縄の現代曲、三線の曲などを演奏する。(歌唱・器楽・身体表現)	国語、社会、体育
	10月	8	(思判表力) 拍や特徴的なリズムを意識し、示範を模倣して身体表現をすることができる。【身体表現】中Ⅱ段階(ア)	(思・判・表) ・体の部位を認識し、音楽に合わせて体を動かしたり覚えようとしている。	・音楽に合わせて体動かしよう	リズムに合わせて手拍子をしたり、映像に合わせて身体表現をする。	体育
	11月	8	(知及技) (思判表力) ・音楽制作アプリ“Garage Band”を使用して各楽器の音色を楽しむことができる。【創作】中Ⅰ段階A(ウ)	(知・技) (思・判・表) ・情報機器使用のルールを守り、iPadアプリで楽器の音色を楽しもうとしている。	・「情報機器」を使用して演奏してみよう 「ギターコード」、「ドラム音」	・教師と一緒にアプリの起動・操作(演奏)を行う。	情報
	12月	6	(知及技) (思判表力) ・歌やダンスを通して、季節の情景を感じることができる。【歌唱】【身体表現】中Ⅰ段階(ウ)ア	(知・技) (思・判・表) ・曲の雰囲気に合わせて、歌を口ずさむことや表現を楽しむようとしている。	・季節の音楽を楽しもう クリスマスソング『ジングルベル』、『赤鼻のとなかい』他	・クリスマスソングを歌ったり、曲に合わせて身体表現を行う。	国語、美術、体育

3 学期	1月	6	(知及技) (思判表力) (学・人) ・新年(世界や日本・沖縄)で演奏される音楽に親しむことができる。【観賞】中1段階ア (知及技) (思判表力) (学・人) ・周りの声を聞きながら、歌唱(声を出す)することができる。【歌唱】中1段階(ア)	(知・技) (思・判・表) (主学) ・新年に親しまれている音楽に興味をもとうとしている。(知・技) (思・判・表) (主学) ・周りの声を聞きながら部分的に歌おうとしている。	・新年の音楽に親しもう 世界の音楽『ラデッキー行進曲』 日本の音楽『春の海』 沖縄の音楽『かぎやて風節』等 ・行事の音楽に親しもう	・新年にちなんだ曲を聴いたり、観賞する。 ・伴奏に合わせて声を出すことを意識する。	国語・美術
	2月	8	(思判表力) (学・人) ・両親や友達、お世話になった方々への感謝の気持ちを込めて、「卒業の歌」の歌唱や観賞をすることができる。 ・式に相応しい態度で歌うことや観賞することができる。【歌唱】【観賞】中2段階(ウ)ア	(思・判・表) (主学) ・歌詞に込められた意味を理解し、「卒業」への想いをもって歌唱や観賞をしようとする。 ・場に相応しい態度で歌唱や観賞をしようとしている。	・卒業式の歌を覚えよう	・卒業式に向けて、歌う姿勢、指揮を見て歌うことや起立することを意識する。 ・歌える部分を増やす。	国語・特別活動
留意点 引継等			・舞台祭に向けて取り組む。 ・生演奏の鑑賞会が実施される場合は、その事前事後学習を行う。				
評価方法			・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲 ・態度 ・実技 ・理解度 ・習得度 ・行動観察 ・プリント				